



花みずき



第21期 第2号
発行者代表 靱山昭恵
編集者 金田貴子

総主題 虹の架け橋を見上げてー平和・寛容・多様性

主題聖句 あなたがたは、それぞれ賜物を授かっているのですから
神様のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を用いて
互いに仕えなさい。(ペテロ1 4:10)



多様性を尊重すること

秋山 仁

教会には、本来いろいろな人が招かれています。そこにいる人は、たとえば年齢、性別、生れ育った環境、現在の境遇、家族構成や生活状況、健康状態も、一人ひとり違うでしょう。中には一人でこどもを育てていたり、失業中であったり、何らかの障がいを抱えている、あるいは性的指向や性自認が異なっていたり、外国籍であるなど、社会の中で様々な生きづらさを抱えている人が、おられるかもしれません。

「人の多様な生き方」が、実は教会にはあるでしょう。「自分と異なる経験をした人に敬意を持つこと」は、とても大切なことです。

学生時代に、在日大韓教会でこども会活動を手伝っていたとき、スタッフや教会の人たちから、在日コリアンの歴史的な背景や、日本社会での実情について話を聞く機会を持ちました。また、そうした出会いと学びを通して、私は、「人が生きる権利」の大切さを強く意識しました。そして、それは同時に、自分の価値観や「常識」を見直すことにもつながりましたし、聖書の読み方も自然と変わってきたように思います。

「自分と異なる経験をした人に敬意を持つこと」とは、つまり「人の多様な生き方を尊重すること」でもあります。そして、それは、時にはそれまで社会の周縁に追いやられていた人々の存在に関心を向けて、その声を聞き、その権利と立場を回復することでもあると思うのです。もちろん私自身も変えられていながら。

イエス様が様々な人を招いている教会。では、その教会は、誰もが安心して居られる場所に、誰もが安心して自分の悩みを聞いてもらえる場所になっているのだろうか、とあらためて思います。教会に招かれている誰もが、人を生きづらくさせる社会から解放され、自由にされることを目指したいと思います。そのためには、先ず、教会を誰もが安心していられる場所にしていくことから、始めていきたいのです。それが、この社会を誰もが安心して暮らせる社会にしていくこと、この地上に神様の国をもたらすことへと、つながるのではないのでしょうか。

秋山 仁(あきやま ひとし)

1958年3月4日札幌生れ 1987年3月日本ルーテル神学校卒業

新霊山教会(袋井市)兼「デンマーク牧場こどもの家」

ドイツ・ブラウンシュヴァイク福音ルーテル教会交換牧師

釜ヶ崎ディアコニア・センター「喜望の家」(大阪市西成区)

兼豊中教会

小倉教会兼直方教会、宮崎教会

びふおー・あふたー

福山教会

三原澄恵

福山教会の女性会を代表して、私の教会生活について書かせていただきます。

福山教会に行くきっかけを作ってくれたのは、今は亡き石井和子さんでした。今から40年くらい前に、教会員で車イスの会の会長だった石井さんと、ボランティア活動を通じて知り合いました。教会へ誘っていただいて初めて教会へ行った時、温かで居心地の良い場所だなと感じました。すぐに夜の聖書研究に参加するようになり、数年後のイースターに大柴先生から洗礼を受けました。その前年、石井さんは病で天に召されてしまったので私の洗礼式には立ち会ってもらえませんでした。石井さんは病床の中で私に“教会へ行ってね”と言われ、洗礼を受けるのを迷っていた私の背中を押してくれました。受洗後は大柴先生と泉施設長のお骨折りで、大阪のるうてるホームへ介護士として就職しました。

10年弱の大阪時代には天王寺教会に通い、2000年に福山に帰って来たら再び福山教会でお世話になっています。

これまでの教会生活の中で私の心に響いた、ずっと大切にしている言葉は感謝です。テサロニケ前書の“常に喜べ 絶えず祈れ 凡てのこと 感謝せよ”という言葉に出会った時、一生大切にしたいと思いました。

るうてるホームに勤務して印象に残っているのは、軽費老人ホームの玄関にかけてあった一枚の油絵です。それはイエス様が弟子の足を洗う場面が描かれたもので、るうてるホームの精神を象徴する絵でした。るうてるホームでは朝の始まりに施設長が各居室を回って、入居者様一人一人にあいさつをされていました。お一人お一人を大切に作る気持ちが実践されている風景だと思いました。思い出に残る行事もたくさんあって、毎朝の礼拝や日曜礼拝、クリスマスの聖劇など、クリスチャンホームでの日々の生活の積み重ねが私の信仰生活を支えてくれたと思いますし、介護をする上での大切な思いを育ててくれたと思います。

2000年に介護保険制度がスタートしたのですが、50歳を過ぎていた私は新しいことについて行くのが無理と感じ、るうてるホームを退職して福山へ帰りました。その時はもう介護の仕事はしなかつもりだったのですが、時間が経過するにつれてやっぱり自分には介護しかないと思うようになり、ケアマネジャーの資格を取って2003年に娘と一緒に“訪問介護ステーションよろこび”を始めました。

“よろこび”介護“はお客様に喜んでいただけるサービスを提供することはもちろんですが、職員も喜びをもって介護をさせていただくという気持ちで頑張っています。よろこび介護は今年22年目を迎え、居宅介護支援事業所、訪問介護、デイサービスを利用してくださるたくさんのお客様の笑顔に包まれています。私に介護の仕事を通じて大きな賜物を与えてくださった神様に感謝しています。

現在福山教会の女性会は3名しかいないので、活動らしいことはできていませんが、女性会の一員として今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



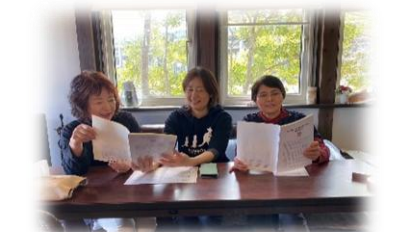
女性会連盟より

連盟担当 沼崎素子

西教区会員の皆様には、いつも連盟への温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝いたします。皆様のお祈りに支えられて、連盟役員4名は力を合わせて今年の活動に取り組んでいます。

6月5日(木)～6日(金)に開催します役員研修会は、3年に1回各教区の役員と協力委員の皆さんにお集まりいただき、担当教職と講師をお招きして、主に結ばれている仲間としての

交流を深め、共にみ言葉と講話に学び、私たちが直面している課題について語り合う大切な場です。いま進めています準備作業の上に、主のお恵みとお導きがありますように、どうかお祈りください。



西教区女性会 今後の予定

◎5月11日(日) 中国四国地区連絡会 シオン教会徳山チャペル

◎5月17日(土) 関西地区連絡会 神戸東教会

◎9月23日(火祝) 全体修養会『花みずきの集い』

講師：キャロル・サック先生 会場：大阪教会

～お話と“リラ プレカリア”(祈りのたて琴)の演奏で

心も身体も癒されましょう～

*詳細とご案内は、7月上旬にお届けする予定です。

☆役員は、6月5日(木)～6日(金) 連盟の役員研修会に参加します。他の教区・地区の役員や協力委員、連盟役員の皆様と共に学び、交わりの時をもちます。全国の女性会の様子や課題を共有し、視野を広げてこれからの活動にも活かしたいと思っています。



2024年ご召天者



岩崎 富美子	下関教会	4月17日	73才
浅井 晴子	修学院教会	4月30日	93才
金山 みな子	天王寺教会	5月19日	78才
大嶋 正子	豊中教会	6月12日	79才
永井 房代	広島教会	7月 8日	99才
竹下 明美	大阪教会	7月 9日	86才
長谷川 勝子	神戸教会	12月27日	96才
石田 喜久子	福山教会	2025年1月4日	91才

主の平安をお祈りいたします

2024年度決算会計報告書 ・ 2025年度予算

項 目	2024年度予算	2024年度決算	2025年度補正予算
【収 入】			
教 区 会 費(会員数)	168,000	166,800	166,800
教区指定献金	95,000	91,600	95,000
補 助 金	50,000	50,000	50,000
喜望の家支援金	70,000	67,000	70,000
青少年育成支援金	40,000	49,000	40,000
るうてるホーム支援	50,000	48,000	50,000
雑 収 入	1	26	1
(総会用)繰入金	50,000	262,076	0
繰 越 金	219,384	219,384	425,042
収 入 合 計	742,385	953,886	896,843
【支 出】			
役 員 会 費	100,000	119,580	20,000
通 信 費	30,000	10,824	30,000
文 書 費	30,000	16,860	30,000
活 動 費	150,000	116,960	250,000
喜望の家支援金	75,000	67,000	70,000
青少年育成支援金	40,000	49,000	40,000
るうてるホーム支援	50,000	48,000	50,000
総 会 用 積 立 金	100,000	100,000	150,000
雑 費	700	620	700
次 年 度 繰 越 金	166,685	425,042	256,143
支 出 合 計	742,385	953,886	896,843

連 盟 関 係	青 少 年 育 成 支 援 金		
連盟会費 (13名)	361,400	収 入	金 額
会報購読 (5名)	26,000	2023年より繰り越し	222,006
連盟指定献金	52,000	2024年支援金	49,000
感謝献金	93,000	合 計	271,006
神学校神学生支援	63,000	支 出	金 額
TNG次世代支援	48,000	春キャン.子どもキャンプ	20,100
リーストコイン	35,651	青年バイブル	0
A C W C 支援	20,300	全国子どもキャンプ	0
合 計	699,351	合 計	20,100
		繰 越 金	250,906